

事業所名

放課後等デイサービス陽だまり

放課後等デイサービス陽だまり支援プログラム

作成日

2025年

3月

25日

法人（事業所）理念	子ども達が主体性を持ってお互いを尊重しながら、選択し、主張し、話し合って納得できる自己決定の実現		
支援方針	様々な活動での選択肢を提供し「自分で決める」を大事にします 話し合いを通して、集団活動での合意形成をつくります 学校や家庭との連携を大切に、地域生活の中でのコミュニケーション能力を育みます		
営業時間	8時	30分から	17時30分まで
	送迎実施の有無	あり	
	支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・到着時の検温、健康状態の確認しています ・おやつの場面、食事の場面において衛生管理について伝え、消毒等実施しています 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園での遊具の活用や鬼ごっこなどを通して全身を使った運動場面を提供して、体力の増進とバランス感覚の醸成を図ります ・上級生の遊びの模倣から下級生が様々な初体験に結びつけられる機会を設けています 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・通常活動の内容や行事の内容、送迎車両の座る席に至るまであらゆる項目について子供たちが「選択」する場面を設けています。個人の選択（自己決定）から、集団全体の活動内容の決定に至るプロセスを体感させて、達成感と成功体験に結びつく支援を提供しています 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のスケジュールから全体活動のスケジュールに至るまで、話し合いの場面を設定してそれぞれの気持ちや考えを言語化する機会を設けています ・集団遊びに入りたい子や遊びの中で意見が対立する子がいる場合は支援者介入の中で話し合い出来る場面を設定し、相手の気持ちを受け止めながら自分の気持ちや考えを伝えるトレーニングを行います 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・希望が重なったり、意見が対立した際には冷静な話し合いが出来る環境を作りお互いが納得出来る様に促します ・気持ちの切り替えが苦手な子についてはクールダウンの時間をせていしてから、気持ちを言語化する場面を設けています ・買い物体験や電車乗車体験などを通じて広く社会との関りを覚え、将来に結びつける体験場面を設定しています 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「顔の見える関係作り」を意識しながら、ご家族が各スタッフと気軽に会話出来る環境作りに取り組んでいます ・定期面談に限らず随時時間を設けると共にSNSを通じて個別、気軽に相談できる環境を整備しています。 ・必要に応じてペアレントトレーニングなどの外部研修や地域情報の提供を行っています。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・全スタッフについてペアレントトレーニング受講 ・発達障がい基礎研修会受講 ・虐待対応多層多職種研修受講 ・強度行動障害支援者養成研修受講 ・週1回のスタッフミーティング及びケース検討会の実施
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みを活用して、学童クラブとの交流を図っています ・学童クラブ・他事業所共に併用利用の利用児の情報共有情報共有を行っています 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との定期会議及び送迎時の情報交換
主な行事等	通年) 買い物体験・外食体験・フットサル活動(会場 サンビレッジ紫波)・電車乗車体験・3Dプリント体験・プール活動(会場 ふれあいランド岩手) 夏季) 広域公園・童話村・バーベキュー・ハイキング・工場見学、花火大会、流しそーめん、火起こし体験、洞窟探検 冬季) 雪遊び体験・スケート体験(会場 石鳥谷アイスアリーナ)、わんこそば体験、映画会		